

きりん組 7月15日~21日

セミへの興味から図鑑を使って調べる楽しさを味わっています！



気になったことを調べる習慣はこれから大切なことです。知的好奇心がますます高まっていきます。また、知らないことを知る喜びや、それを友だちや大人に教える喜びを味わえます。

公園で見つけたセミの抜け殻を見て足の数を数えたり、硬さを感じたりとじっくり観察しています。身近な生き物から色々な学ぶことができますね。

セミのページを見つけてじっくり見えています。

水遊びでの道具の使い方の気づきがありました！



ろうとを使えば、口が小さい容器に水を入れることに気づきました。



夏野菜や果物を見ました！
スイカ、とうもろこし、オクラを手にとって触ったり匂いを感じたりしました。
中身はどうなるとるんじゃろと興味を示す子どもたち

暑さ指数が高い日は屋根がついていて午前中は日陰になるクラス前のテラスで水遊びをしています。
屋上に比べて少し狭いので、思い切り水遊びが楽しめるかな？と不安もありましたが、テラスでは道具を使って一人一人が遊びこんでいる姿が見られました。
屋上では比較的、ダイナミックに水を掛け合ったりすることがメインでしたが、テラスでも屋上とは違った楽しみ方で水遊びを楽しむことができました。

屋上ではあまり使わないぞうのジョウロをこれはどうやったら水が汲めてシャワーとして出るのかについているハンドルを回して確かめたりしていました。

「これ切ったらお星さまの野菜じゃ」と断面のことを知っている子どももいました。

「なんか、ふわふわしてる」とオクラの表面をじっくり観察！



今度はペットボトルのキャップをろうとの穴に入ると水を食い止められることに気づきました！

テラスの溝に水を流して水族館みたい！と言っていました。子どもの想像力は面白いですね。

友達の姿を見て学んだり、教えることでまた新たな発見があったり、学び合う集団ってステキだな…と思いました！

友だちがろうとを使って遊ぶ姿を見て興味を示し、「やってみたい」とやり方を教えてもらう姿も！

